



環境省

新宿御苑のみどころ 春

新宿御苑は、徳川家康の家臣・内藤氏の江戸屋敷の一部がそのルーツといわれています。明治に入り、農事試験場を経て、明治39年(1906)に皇室の庭園となり、戦後昭和24年(1949)に国民公園として一般に公開されました。園内には、風景式庭園、整形式庭園、日本庭園と異なる3つの庭園が巧みにデザインされ、明治を代表する近代西洋庭園といわれています。

2503

←新宿駅(10分)
←新宿三丁目駅(5分)
新宿御苑前駅(5分)→



早春の桜 (花期:3月中旬~)

タカトオオヒガン

シダレザクラ

盛春の桜 (花期:3月下旬~)

ソメイヨシノ

オオシマザクラ

晩春の桜 (花期:4月上旬~)

イチョウ

カンザン

フゲンゾウ

フクロクジュ

御苑の桜のベストシーズン!
4月上旬頃に咲くイチョウは、新宿御苑が皇室庭園であった大正時代から、春の観桜会で鑑賞された歴史ある御苑の桜の代表品種です。

場所ナンバ
現在地確認用

案内窓口	飲食	無料休憩所	トイレ 一般用
案内標識	カフェ	ベビーケアルーム	車椅子対応
券売所	売店	マイボトル給水器	オムツ交換台
コインロッカー	自動販売機	AED	オストメイト
公衆電話	無料wi-fi		

桜の花 ● 季節の花 (印の色は花色の目安) ※花期は裏面参照
砂利道など
巨樹

○広さ58.3ha
○周囲3.5km

千駄ヶ谷門 千駄ヶ谷駅(5分)→ 国立競技場駅(5分)→